

PHP基礎

◇ PHPファイル作成と開始タグ&終了タグ

1. phpファイル作成： ******.php** [拡張子を「php」とすること]

2. 開始タグと終了タグ

<?php → 開始タグ

?> → 終了タグ

<?php と **?>**の間にPHPのスク립トを記述することが可能

3. **echo** でHTML表示します

◇ PHPを使って文字を表示してみよう

1. PHPで文字列を使う

‘ (シングルクォート) → 'スクー太郎';

“ (ダブルクォート) → “スクー太郎”;

※文字列の中にHTMLやCSSなども記述できます

2. 1行（1命令）に対してセミコロンを行最後に記述します。

; (セミコロン) → “スクー太郎”;

◇PHPの変数

変数とは一時的に値を保存しておくための箱のような物です。

`$num = 1;` //整数: 0123456789 は'や"'で囲む必要はない

`$name = 'スクー';` //整数以外は'or'"で括る必要がある。

◇PHPの変数名

変数名に使用する文字は、半角の英文字、数字、[_]（アンダーバー）にする。

`$abc` → ●

`$_abc` → ●

`$1abc` → ×

※数値を変数名の最初には使えない。

SESSION

■SESSION変数とは?

変数とは違い、サーバーに変数を預けてることができます。

SESSION変数に預けることで、他のページからでも変数を見ることができるようになります。※JSではページが変わると変数が消えてました。

```
<?php
```

```
    session_start();
```

```
    $_SESSION["name"]="やまざき";
```

```
    $_SESSION["num"]=1000;
```

```
?>
```

サーバー
フォルダ

`$_SESSION["name"]`

`$_SESSION["num"]`

session_id に、記述した`$_SESSION`が全て紐付きます。

■SESSION:変数の使い方

session01.php

```
<?php
```

```
//1. 必ず”session_start();”関数を最初に行う!!
```

```
session_start();
```

```
//2. SESSION変数に値を代入!!
```

```
$_SESSION["name"]="やまざき";
```

```
$_SESSION["num"]=1000;
```

```
//3. SESSION変数に預けた値を表示
```

```
echo $_SESSION["name"];
```

```
?>
```

IF

■PHPのIF分岐処理： if.php

//1

```
$num = 1;  
if ($num > 10) {  
    echo "$numは10より大きいです。";  
} else {  
    echo "$numは10より小さいです。";  
}
```

//2

```
$num = 1;  
if ($num >= 10) {  
    echo "$numは10以上です。";  
} else {  
    echo "$numは10未満です。";  
}
```

実行結果 [if.php]



//3

```
$num = 1;  
if ($num == 10) {  
    echo "$numは10と等しい";  
} else {  
    echo "$numは10と等しくない";  
}
```

//4

```
$num = 1;  
if ($num != 10) {  
    echo "$numは10と等しくない";  
} else {  
    echo "$numは10と等しい";  
}
```


■比較演算子の種類

$\$a == \b	等しい	型の相互変換をした後で $\$a$ が $\$b$ に等しい時にTRUE
$\$a != \b	等しくない	型の相互変換をした後で $\$a$ が $\$b$ に等しくない場合にTRUE
$\$a < \b	より少ない	$\$a$ が $\$b$ より少ない時に TRUE。
$\$a > \b	より多い	$\$a$ が $\$b$ より多い時に TRUE。
$\$a \leq \b	より少ないか等しい	$\$a$ が $\$b$ より少ないか等しい時に TRUE。
$\$a \geq \b	より多いか等しい	$\$a$ が $\$b$ より多いか等しい時に TRUE。

■PHPのIF分岐処理：複数指定

if (条件A) {

条件Aに一致した場合(true)に実行

} elseif (条件 2) {

条件Bに一致した場合(true)に実行

} else {

条件Aと条件Bの両方に一致しなかった場合

■ if2.php

```
$num = 1;
```

```
if ($num == 1) {
```

```
    echo $num."は1と等しい";
```

```
}else if ($num == 2) {
```

```
    echo $num."は2と等しい";
```

```
}else if ($num == 3) {
```

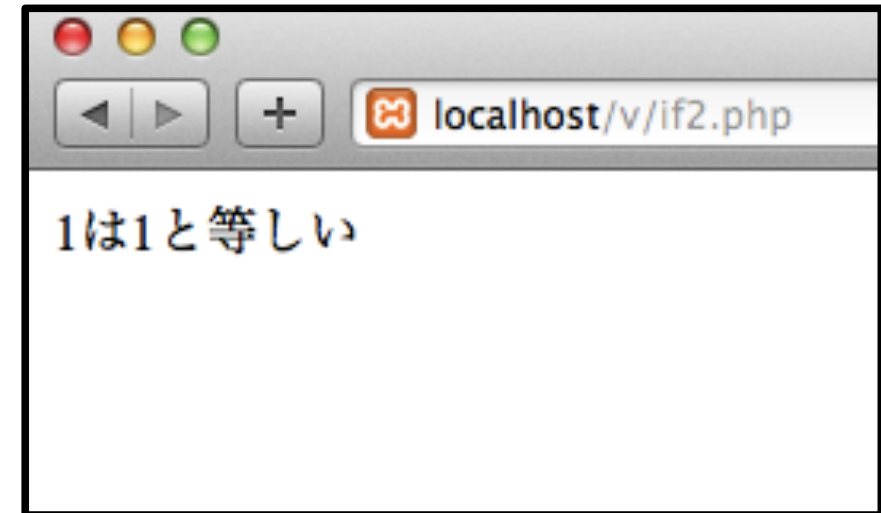
```
    echo $num."は3と等しい";
```

```
} else {
```

```
    echo $num."は1,2,3以外です。";
```

```
}
```

実行結果 [if2.php]



■PHPのIF分岐：応用

応用： rand関数を利用した当たり・はずれクジを作成！

rand(Min、Max);

■ rand.php

```
// rand( min, max );  
$num = rand(1,2);
```

```
//おみくじ
```

```
if( $num == 1 ) {  
    echo "あたり";
```

```
} else {  
    echo "はずれ";
```

```
}
```

実行結果 [rand.php]



演習

【演習】 おみくじアプリ作成

◇仕様：

- ページ表示の際に、
「大吉・中吉・小吉・吉・凶」の5種類をランダムで
ブラウザに表示する
- ファイル名は「 omikuji.php 」
- 「大吉・中吉・小吉・吉・凶」はIE文の中に記述します。

できたら

チューターチェック